

久山中便り

久山中学校

令和8年9月11日発行

第44号

「働く」ということ。

二年生職場体験

二年生は、2日（水）～4日（金）に、町内、31の事業所で「職場体験学習」を行いました。

ある事業所からは、二年生の働きぶりを見て、「このまま残ってほしい」「将来、就職してほしい」などの意見をいただいたとか…。職場体験の目的は、「人とかかわりを通して働くことの意義を学んだり、働いている方が大切にしていることを知ったりすること」です。感想の一部を紹介します。

牧のうどん久山店

私は仕事をするうえで大切なことを4つ学びました。

一つは、素早く行動すること。職場の方の様子を見てみると、お客様に迷惑が掛からないように素早く落ち着いて仕事に取り組まれています。

二つは、自分から進んで取り組むこと。お客様が来たらすぐに、「お水を出します」や「レ

ジに行きます」など、自分から仕事を見つけていました。

三つは、声を掛け合うこと。「レジいけますか」「出来上がったので運んでくれますか」など、忙しくて動けないときに同僚に頼んで、対応していました。

四つは、助け合いながら仕事に取り組むこと。休憩に行く際に、「残りの仕事をやっておきます」と声をかけたり、交代で休憩をとったりするなど、分担して助け合いながら仕事に取り組んでいました。

お店の見えないところでは、すぐに商品を提供するためにたくさんのお助け合いや努力があることがわかりました。（Hさん）

久原本家・総本店

私が三日間で学んだことは「あいさつ」の大切さです。久原本家では、感謝の気持ちを持つことを大切にされていて、お客様が来店されたら「いらつしやいませ。ご来店ありがとうございます。」と退店されるときには「ありがとうございます。」と感謝を伝えるよう教えていただきました。

さらに、お客様と接する時には、一番に、笑顔を手掛けているということも教えていただきました。

また、将来に向けて身に付けていた方がよいことは何ですかと質問すると、「視野を広くして、自分が何をしていたら一番楽しいかを考えて、自分の好きなことを見つけていくことが大切だ」と話していただきました。

今後、進路を考えていくときに、役立てたいと思います。

たくさんのお客様が「職業体験中ですか。がんばってくださいね」と応援して下さい、嬉しかったです。（Fさん）

久原小学校

先生方が、いろんなところに目を向けて、子供たちを気にかける姿が本当にすごいなと思いました。子供一人一人に寄り添っていて、理解

しようとする大切さがわかりました。

先生と子供とかかわり方も、目線を合わせたり、丁寧な言葉で話したりされていました。

先生に「どんな先生だと思われたいですか」と質問すると「しっかり指導してくれる先生」と答えてくださいました。私は「優しい先生」だと思っていましたが、「指導してくれる」と聞いて、自分が「どうなりたいかが大切だ」と感じました。

二年生を担当しましたが、子供たちから遊びに来てくれたり、会話してくれたりして、小学校の時の思い出した三日間でした。そして、子供たちからも多く学ぶことができました。（Yさん）

